

お知らせ

平成30年7月10日

提供先：島根県政記者会

宍道湖で今年初めてアオコを確認しました

国土交通省出雲河川事務所が管理する宍道湖～境水道の区間内で、今年初めてアオコを確認しました。

【アオコ確認状況】

確認月日：○平成30年7月9日（月）

河川巡視においてアオコを確認。

確認場所：松江市大垣町（別図のとおり）

確認状況：レベル2を確認

発生種：ミクロキスティス

今後の対応：引き続き、国土交通省において状況監視を行うとともに、関係機関と情報共有
します。今後のアオコに関する情報はウェブサイトでお知らせします。

なお、レベル4以上のアオコが確認された場合は再度お知らせいたします。

現時点では、直ちに対策が必要な状況ではありません。

問い合わせ先

国土交通省 出雲河川事務所 計画課（河川環境室）

電話 0853（20）1763（直通）

副所長 村松 清

【担当】河川環境係長 細木 雅博

[別 図]

宍道湖 アオコ発生位置

アオコ確認箇所：松江市大垣町
アオコレベル：レベル2
確認日：平成30年7月9日



【宍道湖における近年の発生状況】

発生期間	確認日数	最大レベル
H21	0	発生なし
H22.8.10 ~ H23.3.28	123	4
H23.8.19 ~ H23.12.28	65	4
H24.7.9 ~ H24.12.27	69	4
H25.10.2 ~ H25.11.15	9	3
H26.8.20 ~ H26.10.24	3	2
H27	0	発生なし
H28	0	発生なし
H29.11.29 ~ H29.12.15	4	2

	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」